

平成29年度第4回米子市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会議事録

日時 平成30年1月11日（木）

18:30～20:00

場所 米子市役所4階 401会議室

○開会・会議の成立

（事務局：足立）

・本日の欠席委員は、土井委員、内田委員、石田委員、松良委員、祇園委員の5名です。本委員会は現在過半数の16名が出席されており、委員会として成立していることを報告します。

・以降の進行につきましては、西井委員長にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

（西井委員長）

・お手元の資料の確認が必要ですので、事務局お願ひします。

（事務局）

・日程を書いた1枚ものと、委員の皆様には事前にお配りしております「第7期米子市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）（1月11日現在）」と第3回策定委員会での素案（12月12日現在）からの修正箇所一覧表、当日資料としまして「米子市第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（素案）が確定するまでの手続きについて」と「第7期計画期間における第1号被保険者の所得段階別保険料」が記載された当日資料1、それから木村委員からの素案に対する修正箇所案と事務局の修正案が記載された当日資料2になります。

○議題1「第7期米子市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）について」

（西井委員長）

・それでは、早速、議事に入ります。議事の（1）「第7期米子市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）について」事務局より説明をお願いします。

（事務局：足立）

・第7期米子市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）につきましては、第3回の策定委員会での委員の皆様のご意見を反映して修正いたしました。主な修正箇所には、赤字で示すとともに修正箇所を一覧表にしております。個々の説明については、委員の皆様のご意見を頂く時間を多く取りたいので省略させていただきます。

・当日資料の1につきましては、まず、1としまして第7期米子市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の確定までのスケジュールを示したものになります。本日の策定委員会で計画の素案の考え方についてまとめましたら、最終的な修正後、パブリックコメントを実施する予定にしております。並行して保険料を今後、確定させた後、市議会3月定例会において介護保険料の改定のための条例改正案を上程することとしております。パブリックコメントによる意見がありましたら、市の考え方について、委員の皆様にも文書にて報告後、HPにて回答する予定にしております。その後、3月末には、計画案が確定することになります。

・続きまして、現在の保険料の推計状況について説明いたします。当日資料の２ページ目になりますが、素案の段階では、介護保険料につきましては、基準額を月額６，４５０円から６，５５０円程度になると見込まれます。資料の表では６，４５０円から６，５５０円の年間保険料と所得に応じた、１５段階での保険料と額を示したものです。

・介護保険料については、各サービスの見込みや平成３０年度からの介護報酬の改定率等については、推計しておりますが、昨年の末に国の方から、平成３１年１０月からの消費税の引き上げに伴う、介護報酬への影響や、消費税の引き上げに伴う、政府の「新しい経済政策パッケージ」（２９年１２月８日閣議決定）における「介護人材の処遇改善」に伴う報酬改定の影響についての考え方が示され、本市での介護保険料に対する影響について、今後、検証する必要があります。３月定例会の条例改定に間に合うように保険料を推計し、確定する予定にしております。説明は以上です。

（西井委員長）

・事務局から説明がありましたが、ご質問・ご意見はありませんか。

（阿部委員）

・介護保険料について、市では、今のどのくらいにあると考えているのか。また、国が示したという昨年末の情報について詳細を知りたい。

（事務局：足立）

・介護保険料については、現在の見込みでは、６，４００円台になるのではと考えていますが、今後どうなるかわかりませんのでここでは明言は避けさせていただきます。国の情報ですが、平成３１年１０月の消費税の引き上げに伴う影響額を、平成３１年度に０．２％、平成３２年度に０．４％、「介護人材の処遇改善」については、平成３１年度に１％、平成３２年度に２％の影響を見込むべきであるとしています。これに伴う、各サービスへの影響等について、検証する予定にしておりますので、各サービスの見込み量を１％の範囲内で修正する可能性があります。

（西井委員長）

・他にご質問はありませんか。

（土中委員）

・素案の９２ページの「地域ケア会議」について、我々専門職が認識している「地域ケア会議」と市が記載している「地域ケア会議」は、少し意味が違うような気がするが、使い方を整理してほしい。

（事務局：河田）

・個々の高齢者の自立支援に資する「地域ケア会議」に力を入れていきたいと記述した事で、地域課題の把握・地域づくりの「地域ケア推進会議」とともに推進していく事としたつもりではあったが、ご指摘のとおり記述を見直して整理したい。

（吉野委員）

・素案の７２ページについて、本人や家族の思いを重視する視点が足りないと思う。本人・介護家族の発言が直接届くよう、委員として発信できる環境の場等が必要である。

（事務局：河田）

・「認知症施策を考える会」での、「認知症の人と家族の会」からの委員参画により、本人及び介護家族としての意見反映が可能と考えていたが、今一度検討したい。

(阿部委員)

・計画の中に国が財政インセンティブについて平成30年度から盛り込む予定だと聞いているが、計画に反映されているか

(事務局：足立)

・財政インセンティブについては、昨年の11月の介護保険部会において、案が示されているが、その中の議論で、すでにパブリックコメントを出している保険者もあることや、市長会等による案の見直しについての要望があり、正式に内容が決まっていないと認識している。給付の適正化については、当然行っていなければならぬが、国からは、正式に内容が通知されていないので、計画には反映させていない。

(木村委員)

・このごろ話題になっている高齢者の運転者免許返納についても対応することが必要ではないか？

(事務局：奥谷)

・予算も関係することなので、具体的に何をするかまで記載できるかは分からないが、大事な視点であるので、方向性は記載したい。

(野坂委員)

・素案の47ページの「米子市が目指すもの」の内容が、「高齢者が元気で」等の似たような文言があることと、43ページの基本目標とリンクしていないと思うので、もう一度整理した方がよい。

また、第6期計画のときには、「ひとり暮らしになっても」という重要な観点があったが、今回はないようだが。

(事務局：奥谷)

・ご指摘のとおりで似たような表現があり整理したい。また基本目標は、この7期計画についてのものであるが整理したい。

(木村委員)

・素案44ページの「インフォーマル及びフォーマルサービス」の文言がどういう意味なのか分からない。

(事務局：河田)

・注釈をつける等、ご指摘のとおり分かりやすいよう修正する。

(吉野委員)

・保険料について、他市の状況等が分からないと議論にならないし、前から言っている通り、高齢者保健福祉計画について、建設的な話をもっとしなければならぬと思う。この計画では、私はあまり納得はしていない。

(西井委員長)

・いろいろとご意見を頂きましたが、時間もそろそろ予定時間になりました。今後の日程のこともありますので、また、ご意見は事務局に直接伝えていただくとして、策定委員会とし

て計画案についての議論は今回で終了したいと思いますが、皆さんよろしいでしょうか。

【異議なし】の声あり

(西井委員長)

・そうしましたら、4回にわたり、議論をいただきましたが、今回で終了したいと思います。
事務局、何かありますでしょうか。

(事務局：齊下福祉保健部長)

・4回にわたり、議論して頂いた。意見の反映は十分ではないかもしれないが、パブリック
コメントまでにもう一度、整理し計画を策定していきたい。

(西井委員長)

・以上で第4回策定委員会を終了する。